



ABCから楽しもう



クイズとゲームに子どもたちもワクワク



紙コップの貯金箱にコインを入れてお金持ち

工作大好きJ博士(ジェーソン)さん



わたしたちが先生です



浦谷 彩さん

グローバルな時代の準備をしよう  
新しい言語にふれるの楽しいよ



ものづくりネット ENGLISH LABO(左から浦谷 彩さん、ラケルさん、ジェーソンさん、浦谷 誠人さん)

浦谷さん夫妻と  
ジェーソンさん、ラケルさん夫妻を  
つないだ  
ものづくりネットの活動



サンタの家ツクリマス



結成から20年で新たな挑戦  
ものづくりと英会話のコラボ

NPO法人 滋賀ものづくり  
ネットは、平成18年に浦谷誠人  
さんたち明富中学校OBの同級  
生で結成したグループです。

もともとは、ものづくりの作  
家たちを応援するのが目的で、  
マルシェを開いたりしていまし  
た。やがて作家の応援をしながら、  
メンバー自ら、守山夏まつ  
りお化け屋敷や、サンタさんの  
家ツクリマスなど、ものづくり  
を楽しむイベントを市内外で主  
催するようになりました。

発足から20年、メンバーはみ  
な大人になり、結婚して子ども  
が生まれ、子育て世代といわれ  
る年齢に。そして今年4月、工  
作と英会話を同時に楽しめる  
「ENGLISH LABO」は  
じめての英会話教室の活動が  
始まりました。

工作やゲームで英語にふれる  
イベント感覚で参加できる

ジェーソンさんとラケルさん  
夫妻は、日本のアニメや文化が  
好きで、昨年9月に来日したば  
かり。ENGLISH LABO  
は幼稚園・小学校低学年くらい  
の子どもを想定した「こどもた  
ちのはじめての英会話」がコン  
セプトで、市内の公共施設など  
を借りながら、イベント的に開  
催します。

LABOでは、浦谷さんが制  
作した動画を使って工作やゲー  
ムをしながら英語にふれます。  
取材をした日は紙コップで貯金  
箱を作った「のりがほしい」など  
と英語を交えて先生と話し、自  
然に英会話になっていました。工  
作内容は毎月変わるそうです。

わが子に英会話の機会を  
願いをかなえたサンタクロース

グローバル化が進む時代。も  
のづくりネット代表の浦谷さん  
と妻の彩さんは、将来は外国人  
との交流やコミュニケーション  
に英会話が大切になると考えた  
そうです。でも、わが子に教え  
るほど英語が堪能ではなく、英  
会話教室に通わせることも検討  
しましたが、費用面の不安もあ  
り、気軽に決断できませんでした。

昨年12月、そんな悩みの中で  
出会ったのが、段ボールで作る  
イベント「サンタの家ツクリマ  
ス」のサンタクロース役で登場し  
たジェーソン・ゴンザレスさん  
(アメリカ出身)でした。浦谷  
さん夫妻は、わが子のため…と  
ジェーソンさんに「ENGLISH  
LABO」の先生をお願い  
しました。

英語の先生は日本語の生徒  
楽しい気持ちで未来を拓く

ジェーソンさんは国際交流協  
会主催の日本語教室にも参加し  
ていて、母語と違う言語を学ぶ  
苦労も知っています。「新しい言  
語を学ぶのは怖くて難しいけれ  
ど、教えるのも学ぶのも楽しい  
です。一度こつをつかむと、言  
葉以上に人と話す勇気が出てき  
ます」と話していました。ラケル  
さんはALIT\*の教師でクツ  
キー作りが得意。LABOを覗  
きに來るときはお土産に持って  
きてくれたりします。

浦谷さんは、楽しい気持ちで  
英語や外国人にふれることが、  
グローバルな未来への準備にな  
ると思う、今後も活動を続け  
ていきますと話していました。



楽しくて怖いお化け屋敷をつくるぞ

